

**質問** 熊本地震で道路の陥没により支援・物流が滞つたことからも、首都直下地震への支援対応で予防保全の観点から路面下空洞調査の実施が推進されている。

①市内的一部路線で空洞が確認されたが、原因は。②路面下空洞調査の本格実施を。

③空洞調査に

関して国土交通省などの補助金はあるのか。また、その割合は。

答弁 ①埋設管の老朽化による損傷、地下構造物の埋設時の土の緩み、水道の存

在など、複合的な原因があつたと考えている。

②問題点などを検討し、事業規模や財源措置等を踏まえ関係部署と協議していく。

③会員資本整備総合交付金が対

委託するなどを含め、市民の皆様に満足いただける

サービスの提供と最も効果的かつ効率的な運営方法を

検討していく。

①直営にするか一部

委託するかなどを含め、市民の皆様に満足いただける

サービスの提供と最も効果的かつ効率的な運営方法を

検討していく。

②交流のひ

を策定したが、指針に基づく施策の取り組み状況は。

答弁 今年度は指針に基づき各市民活動団体の活動状況がわかる資料を作成予定。

転車で市内をめぐる事業に若干遅れているが今後も施

策の展開を図つていただきたい。

要である。②学校避難所運営委員会等の議論を踏まえ、市の中でも横断的な協力を得ながら一步一歩進めていきたい。

答弁 調査には多方面から子どもの生活実態を捉える必要があり、国、都や他自治体の動向を注視し、調査研究をしたい。

質問 深刻化している子どもの貧困の解決に向けて、まずは、市内の実態調査に踏み切るべき。

答弁 ①安全保障・防衛問題を始めたとしており、この動向を注視し、毎年実施の基地対策特別委員会と合同で行っている要請や都及び

周辺 4 市 1 町とも連携して、どのような安全対策ができるか、今後も研究していく。

②

スマートフォン利用で目を酷使し、老眼のような症状に悩む若者が増えている。スマホ老眼と呼ばれる流行が懸念される中、点検状況は。②過去の盗難

状況は。③盗難保険の加入を検討してみては。

答弁 年度末に賞味期限を迎える備蓄食料を総合防災訓練等で使用する

方法を研究していかたい。

アラームが鳴るため、担当職員が状況を把握し、業者

能になつた場合は、アラームが鳴るため、担当職員が状況を把握し、業者

</div